

明保通信

<http://www.nishitokyo.ed/j-meihou>

4月号 平成31年4月12日

すすんで学ぶ

校長・矢野 尊久

新年度が始まります。今は平成31年度ですが、5月からは元号も新しくなり、新しく時代が開けていく年として気持ちも引き締まる思いがします。

さて、明保中学校では新入生117名を迎えてスタートしましたが今年度、生徒たちに実行してもらいたいことがあります。明保中学校には「すすんで学び、心身ともに健康で 思いやりのある人になる」という大切な教育目標があります。この目標の一番冒頭にあるにある「すすんで学ぶ」です。このことを常に意識してほしいということです。

学ぶというと勉強と考えてしまいがちですが、勉強と学びは違います。勉強の「勉」という漢字の意味は無理に力を出してはげむという意味です。勉強の「強」は強いということで、勉強という上から無理矢理押しつけられてするというイメージがあります。だから、勉強というあまり好きではない……という生徒も多いのが現状です。また、勉強が嫌いな理由の中には、テストがあるから……成績が気になるからといったことが挙げられます。また、進学や受験などに直接結びつけてしまうからだと思います。学ぶことは本来楽しいもののはずです。もちろんテストの役割として自分の学習したことを確認するためにも時には必要なことですし、仲間と競い合って学ぶことも自分を向上させる励みになることもありますので、学校の勉強と成績の関係や、入試制度を否定はしません。

しかし、今年度はもう一度原点にもどって学ぶとはどういうことかということを考えてほしいのです。そうすることは回り道かもしれませんが、きっと成績も上がるはずですよ。本来、自分の知らないことや興味のあることを進んで「なぜだろうか」「もっと知りたい」と知識を吸収したくなる人間のもつ本能があります。自分の好きなことについては、もっと知りたいと誰しも思うはずですよ。勉強しなければ！とか、勉強しなさい！と言われるような強制は苦痛以外のなにものでもありません。本当は楽しいもののはずの学びがいつの間にか強制された「勉強」という意識に変わってしまったのではないのでしょうか。

すすんで学ぶためには、強制される前に好きな学びを見つけてどんどんやってみることが大切です。ひとつ面白くなると、連動して色々なことに興味が湧いてくることもあります。考え方ひとつでワクワクするような学びにもなることだってあります。好きなことは苦痛なことさえ楽しくさせてくれます。勉強ではなく学びになるようにするためにはまず、自分の好きなことからはじめ、自分の学びについて変えていくということです。意識を変えることで新しい学びが見えてくるかもしれません。

今年の目標は、「すすんで学ぶ」です。けっして「進んで勉強する」ではありません。生徒たちがすすんで学ぶことで、良い学びをたくさん見つけて自分の成長につなげられる年にしてくれることを願っています。そんな意味で今年、明保中学校では西東京市研究奨励校として「主体的に学ぶ生徒の育成」を各教科で研究してまいります。平成31年度も教職員一同、全力で取り組んで参りますのでどうかご理解、ご協力のほどよろしくお願いたします。

◆◆明保中学校ではホームページを毎日更新しています。子どもたちの日頃の様子がよく分かりますのでぜひご覧ください。

◇4月の主な予定◇ 予定の変更は担任等から連絡いたします。

月	日	曜日	内容	月	日	曜日	内容
4月	12	金	保護者会（全学年）	4月	22	火	全校朝礼 A時間割開始
	15	月	委員認証式		23	水	教師と保護者の会合同委員会
	17	水	耳鼻科検査 一斉委員会		24	木	尿検査予備日 眼科検診（全学年）
	18	木	全国学力学習状況調査（3年生）		26	金	心臓検診（1年生）
	19	金	離任式 尿検査		27	土	学校公開 セーフティ教室 引き取り訓練

平成31年度・令和元年度学校経営方針

- ・生徒が主体的に生き生きと学ぶ学校、思いやりと礼儀があり、優しさのある学校、一人ひとりの個性や能力を伸ばすことができる学校、教職員が生きがいをもって教育活動を行う学校、保護者や地域が信頼し協力する学校
- ・主体的に学び、活動に取り組む生徒、社会性を大切にし、周囲と場に応じたコミュニケーションが出来る生徒、相互に人権を尊重し、支え合う生徒、人に優しい生徒、自ら考え判断、表現し、メタ認知(振り返り)ができる生徒、目標をもち、取り組むことで達成感を感じられる生徒、自信のもてる生徒、自己肯定感のもてる生徒
- ・深い愛情をもって生徒の良き「聴き手」となり、支援する教師、一人の人間として一人ひとりの大切さを強く自覚して指導する教師、生徒の実態を把握して、「目指す生徒像」に向けて主体的に経営に参画する教師、高い専門性をもち、創意工夫に満ちた分かりやすい授業に努める教師
 - 1 すすんで学ぶ生徒の育成
 - 2 心身ともに健康な生徒の育成
 - 3 RPDCAサイクルによるマネジメントを重視する
 - 4 安全管理、安全指導の徹底を図る。